



3月27日（土）井頭公園周辺 カンセキ真岡芳賀ロードレース大会



自転車ロードレース「ジャパンサイクルリーグ」のツアー開幕戦が行われ、出場した53人の選手が、井頭公園東側の公道特設周回コース延べ152kmの道のりを競い合いました。レースは、宇都宮ブリッツェンの選手が1位2位でゴールし、見事地元チームが開幕戦を飾りました。

5月1日（土）真岡市立図書館 プログラミング教室



「プログラミング教室」が開催され、9人が参加しました。はじめにロボットを組み立て、ロボットを動かすプログラムを学びました。学んだプログラムを応用して、教室に作られたコースを走らせると、ロボットは、なかなか思うように動かず、子どもたちは何度もプログラムを組みなおして挑戦していました。

5月8日（土）総合運動公園 栃木SCから学ぶ親子フットサル教室



栃木SC トップチームの元主将・廣瀬浩二さんから4人の指導者を迎え“親子フットサル教室”が開催されました。シュートやパスの基本からボールをうまく扱うコツなどを体験しながら教わり、後半は紅白戦を行いました。プロの指導のもと親子で汗を流し、思い出に残る一日となりました。

競泳 水沼尚輝選手 野球 石田隼都選手へ 市長特別賞が贈られました

特別栄誉賞受賞

みずぬま なおき
水沼 尚輝
選手
(山前中出身)



第97回日本選手権水泳競技大会において、男子100mバタフライで派遣標準記録を大きく上回るタイムで優勝し、初のオリンピック出場を決めました。

特別功労賞受賞

東海大学付属
相模高等学校3年
いした はやと
石田 隼都
選手
(真岡中出身)



春に開催された第93回選抜高等学校野球大会において、東海大相模高のエースとして5試合に登板し、45奪三振の無失点の活躍で優勝に貢献しました。

東京オリンピック代表 水沼 尚輝 選手 凱旋

4月28日（水）、東京オリンピック競泳男子100mバタフライ代表の水沼選手が市役所を訪れました。市役所の玄関では、石坂市長や水沼選手と同じ山前中学校出身の同級生などが、花束やプレゼント、応援フラッグを持ち出迎えました。

市長公室で行われた市長特別賞贈呈式では、真岡木綿で作られた賞状や激励金、いちごなどが贈られ、石坂市長から「真岡市の誇りであり、夢を持つ子どもたちの輝きとなってくれた。一番いい色のメダルを期待しています」と激励の言葉が贈られました。水沼選手は「賞をもらうだけでなく、結果で真岡市に恩返しをしたい」と、オリンピックでのメダル獲得を誓いました。



オリンピックは水沼選手の活躍をみんなで応援しよう！

